

県本部例会（2018.1.27）

冬の県例会が1月27日（土）県民活動総合センターで13時15分から開催されました。83名の出席者、単組あわせて154点の出品でした。

ワンポイント講座では坂巻高次先生の「被写体と対話」についてお話がありました。講話の内容は、どんな被写体でも写真にならないのは写真作家の側にあり、条件の設定をふくめて、作家の被写体に対する思いやり、愛情が被写体を変える、被写体が応えてくれるというシーンを先生の作品を通して紹介されて説明いただきました。先生の被写体に向き合う写真哲学がユーモアを交えて披露され、生涯現役という先生の写真にける熱い情熱がひしひしと参加者に伝わるひとときでした。

秋の例会上位入賞者

○ 単写真の部

豊田 己八	豊田 美德	坂巻 時子
富山 邦夫	竹川 義之	小林千津子
伊藤 春子	服部 清次	小林 伸一
黒川 律子	高橋 範人	

○ 組写真の部

一瀬 邦子	小林千津子	坂巻 時子
伊藤 春子	岡安 宏典	服部 清次
黒川 律子	田村真由美	竹川 義之



講評の先生方から、写真の表現方法について、ベーシックな提案が出され、組写真では、ストーリーやイメージのまとめかた、素直に感じた写真を組み合わせることから始めること。また単写真では表現の個性化、レベルアップを思いきってはかってほしいとのお話がありました。大勢の皆様の単・組写真への挑戦に期待したいものです。

次回:春の県例会

4月21日(土)13時15分～ 県民活動総合センター2階1号室

